令和7年産水稲の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量の補足資料

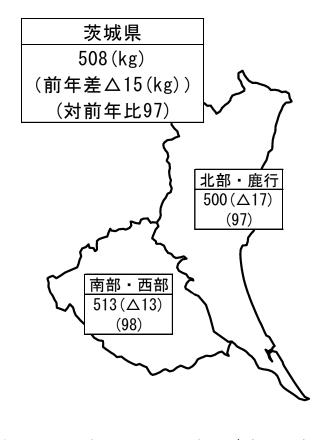
関東農政局統計部

【茨城県の作柄概況】

(生産者が使用しているふるい目幅ベース)

- 1 茨城県における令和7年産水稲の 主食用作付面積は6万6,700ha(前年 産に比べ6,800ha増加)と見込まれる。
- 2 10月25日現在における茨城県の10 a 当たり予想収量(生産者が使用しているふるい目幅(1.85mm)べース)は、508kg(前年に比べ△15kg、対前年出りと見込まれる。これは、分げつなりと見込まれる。これは、分げつが抑制される5月下旬以降の断続されり、当たりもみ数が前年がかなくなり、1 穂数×1 穂数×1 穂 当たりもみ数が前年並みとなったりもみ数)は「やや少ない」となりまた、千もみ当たり収量は、出穂期以より「前年並み」と見込まれるためである。

図 作柄表示地帯別10 a 当たり予想収量 (10月25日現在)



なお、作柄表示地帯別では、北部・鹿行で500 kg(同 $\triangle 17 kg$ 、97)、南部・西部で513 kg(同 $\triangle 13 kg$ 、98)と見込まれる。

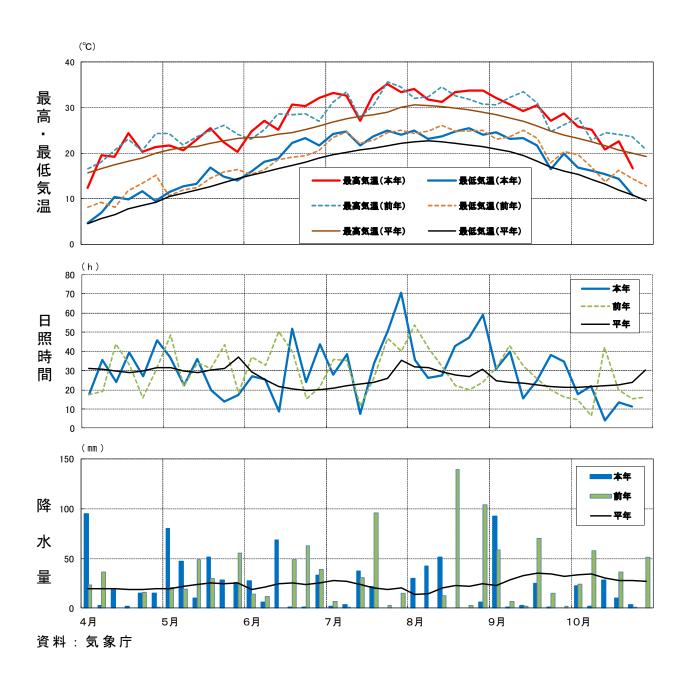
- 3 主食用作付面積に10 a 当たり予想収量を乗じた予想収穫量(主食用(生産者 ふるい上米))は、33万8,800 t (前年産に比べ2万5,500 t 増加)と見込まれる。
 - この資料は、「令和7年産水稲の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量」 11月18日公表の補足資料として作成したものです。 詳細については同公表資料を御覧ください。

本資料は、関東農政局ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【 https://www.maff.go.jp/kanto/to_jyo/kohyo/2025kekka.html#R07PR02_08 】 二次元コードはこちら



令和7年 半旬別気象(水戸)



お問合せ先

◎本統計調査結果について関東農政局 茨城県拠点 統計担当電 話:029-231-2266